



おとひめ



山口キャラクター
「おとちゃん」と「かめはかせ」

令和7年4月8日(火)

笑顔あふれる学校～学ぶ喜び・挑戦する楽しさ～

本日、新1年生6名を迎え、全校児童40名での新年度が始まりました。今年度も、児童と職員、そして保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて「笑顔あふれる学校」をつくっていきます。「笑顔あふれる学校」とは、大前提として、自他ともに尊重され大切にされていることを実感できる学校であり、そして、わかる喜び、できる喜び、創り出す喜びを感じられる学校であると考えます。実現できるよう、職員一丸となって頑張ります。皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちに向けては、始業式で「目に見えない宝物」という言葉で伝えました。子どもたちに話した内容を一部掲載します。

始業式での校長の話（抜粋）

「星の王子様」という本があります。知っている人はいますか。この本の中に、校長先生の好きな言葉があります。キツネが言った言葉です。それは、「かんじんなことは、目に見えないんだよ」という言葉です。

皆さんには、この1年をかけて「目には見えない宝物」をいっぱい作ってほしいと思っています。目には見えない宝物ですから、カッコいいおもちゃとか、かわいい服とか、そんなお金で買える宝物ではありません。

「一生懸命考えたら勉強がわかるようになったよ」とか、「一生懸命走る練習をしたら早く走れるようになったよ」といったように、今まで自分ができなかったことができるようになることが、「目には見えない宝物」です。

自分のことだけではありません。「友達や小さい子に優しくできるようになったよ」とか、「わからないで困っている仲間に教えてあげられるようになったよ」といった、自分以外の人をうれしい気持ち、幸せな気持ちにさせられることは、さらにすばらしい宝物です。

皆さんが、これからたくさんの「目には見えない宝物」を増やしていけることを願っています。どんな宝物ができたか、時々聞かかもしれません。そのときはたくさん「あなたの宝物」を教えてください。

